

かけわり図の書き方

- ① 大事な数字をかこむ。
- ② キーワードもかこむ。
- ③ 質問の部分に波線(~~~~~)を引く。

とんぼが、5 ひきいます。とんぼの目だまは、
ぜんぶで、なんこありますか。

- ④ 答えの準備をする。

(式)

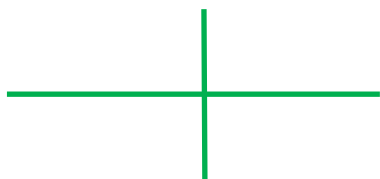
答え こ

かけわり図を書く準備ができました。

しるしをした数字や言葉は、5 ひき、目だま、
？こ、目だまから「1 ひき、2 こ」がわかります。
かけわり図では、1 あたりの量を常に意識します。

それでは、かけわり図を書きましょう。

- ① 十字に線を引き、4 つの部屋を作ります。



- ② 1 あたりの数量を意識するので、左下の部屋

に 1 を書きます。(単位があれば、単位を書きます。
単位がないときは、割合の 1 を表しています。)

1 ひき	

- ③ 1 に対応している数量は、1 の上(左上)に、
1 と同じ単位は、1 の右(右下)に、書きます。

2 こ	
1 ひき	5 ひき

- ④ 右上には、左上と同じ単位であり、右下に対応
している数量を書きます。

2 こ	? こ
1 ひき	5 ひき

(質問の所には？を書きます。)